

SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）
レジリエントな防災・減災機能の強化
推進委員会（第5回） 議事概要

1. 日 時：平成28年 12月24日（木） 16：15～17：51

2. 場 所：中央合同庁舎第8号館6階 623会議室

3. 出席者：（敬称略）

＜総合科学技術・イノベーション会議＞

久間 和生 総合科学技術・イノベーション会議議員

原山 優子 総合科学技術・イノベーション会議議員

＜プログラムディレクター＞

中島 正愛 京都大学 教授

＜サブプログラムディレクター＞

関 克己 河川財団 理事長

根元 義章 情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター長

平田 直 東京大学 教授

堀 宗朗 東京大学 教授

福和 伸夫 名古屋大学 教授

＜イノベーション戦略コーディネーター＞

井村 和久 東芝 社会インフラシステム社 IT技師長

＜研究成果報告者＞

青井 真 国立研究開発法人 防災科学技術研究所
地震・火山観測データセンター長

＜関係省庁＞

福島 悟 内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室 参事官補佐

服部 司 内閣官房 国土強靱化推進室 企画官

名波 義昭 内閣府 防災担当 参事官

荻原 直彦 総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 研究推進室長

白石 暢彦 消防庁 危険物保安室長

谷 広太 文部科学省 研究開発局 地震・防災研究課長

柚山 義人 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究調整官

高橋 敏彦 国土交通省 大臣官房 技術調査課 建設技術政策分析官

吉田 正彦 国土交通省 総合政策局 技術政策課長

＜管理法人＞

泉 紳一郎 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター センター長

＜事務局＞

松本 英三 内閣府 科学技術・イノベーション担当 大臣官房審議官

西田 浩之 内閣府 科学技術・イノベーション担当 参事官

津田 健一郎 内閣府 科学技術・イノベーション担当 上席政策調査員

松井 伸司 内閣府 科学技術・イノベーション担当 上席政策調査員
阿部 健一 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター シニアフェロー

4. 議 事

- (1) 事務局からの報告
- (2) H27年度自己点検の説明
- (3) H28年度計画の説明
- (4) 質疑、意見交換
- (5) 平成27年度研究成果報告トピック
津波被害軽減のための基盤的研究 ～津波の即時予測の実現にむけて～

5. 配布資料

資料0	議事次第
資料1	推進委員会 委員名簿
資料2	第4回推進委員会議事録（案）
資料3	新規公募テーマ資料
資料4	課題研究責任者による自己点検表
資料5	管理法人自己点検表
資料6－1	プログラムディレクター（PD）による年度末自己点検表
資料6－2	プログラムディレクター（PD）による年度末自己点検 Word 版
資料6－3	プログラムディレクター（PD）による年度末自己点検 要約版
資料7	平成28年度計画書（案）
資料8	平成28年度予算要望額（案）
資料9	防災科学技術研究所・青井先生資料
参考資料	S I P 防災スケジュール表

6. 議事概要

- (1) 冒頭、久間議員より挨拶があった。
- (2) 事務局からの報告
○平成27年度新規公募テーマについて、資料3により、事務局から説明が行われた。
- (3) 平成27年度自己点検の説明
○資料6－1、6－2、6－3により、中島PDから説明が行われた。
- (4) 平成28年度研究計画の説明
○資料7、資料8により、平成28年度研究計画（案）と、平成28年度予算要望額（案）について、中島PDから説明が行われた。

(5) 質疑

○(1)～(4)の議事内容に関し、質疑が行われた。

○最後に、PD、各サブPDから28年度の抱負について、説明があった。

(6) 平成27年度研究成果報告トピック

○資料9により、防災科学技術研究所 青井センター長から、「津波被害軽減のための基盤的研究」について講演があった。

(7) その他

○ガバニングボードに提出される資料4、資料5、資料6-1、資料7、資料8について、意見がある場合には事務局まで連絡する旨の依頼が、中島PDよりあった。

以上